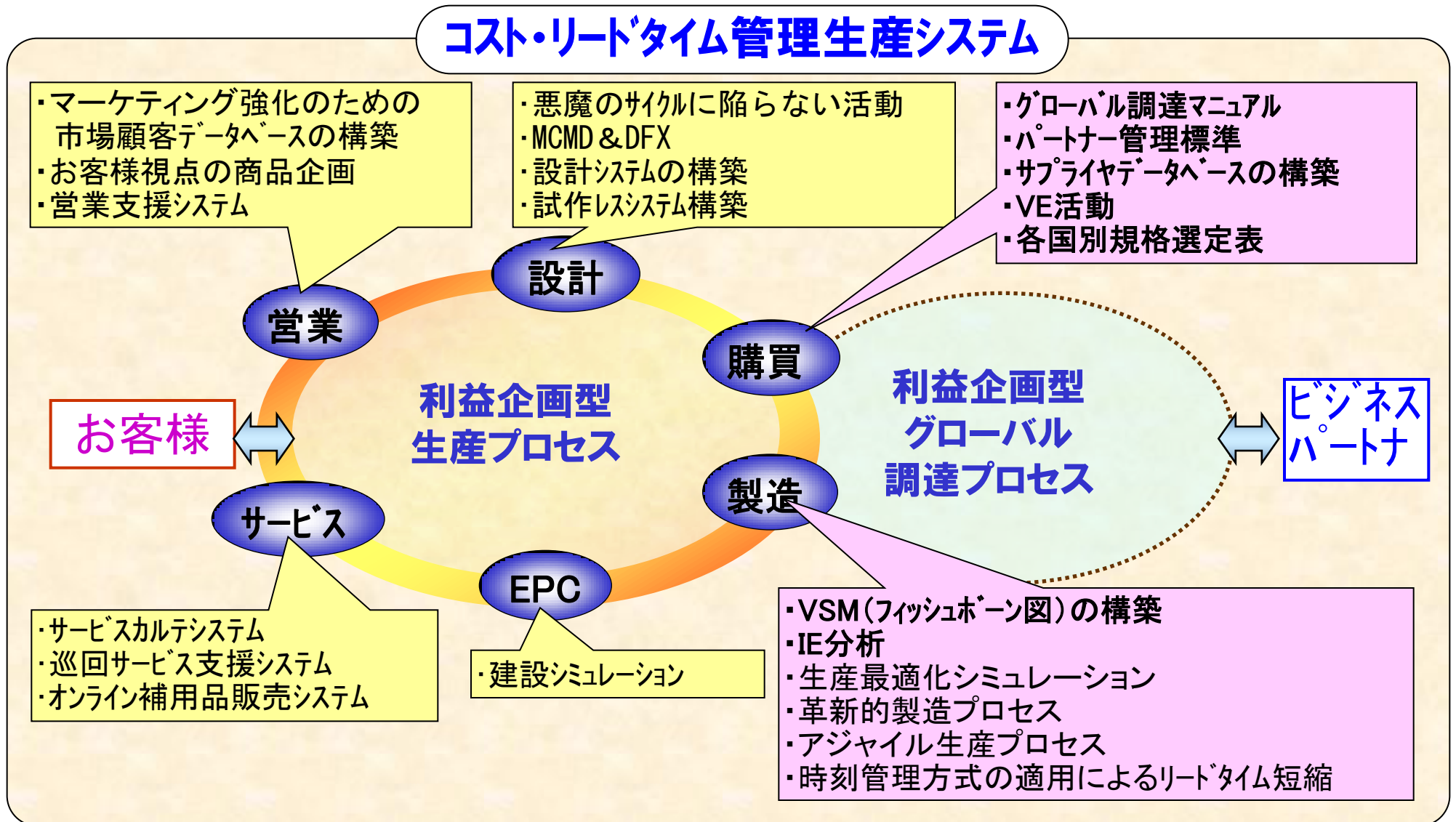
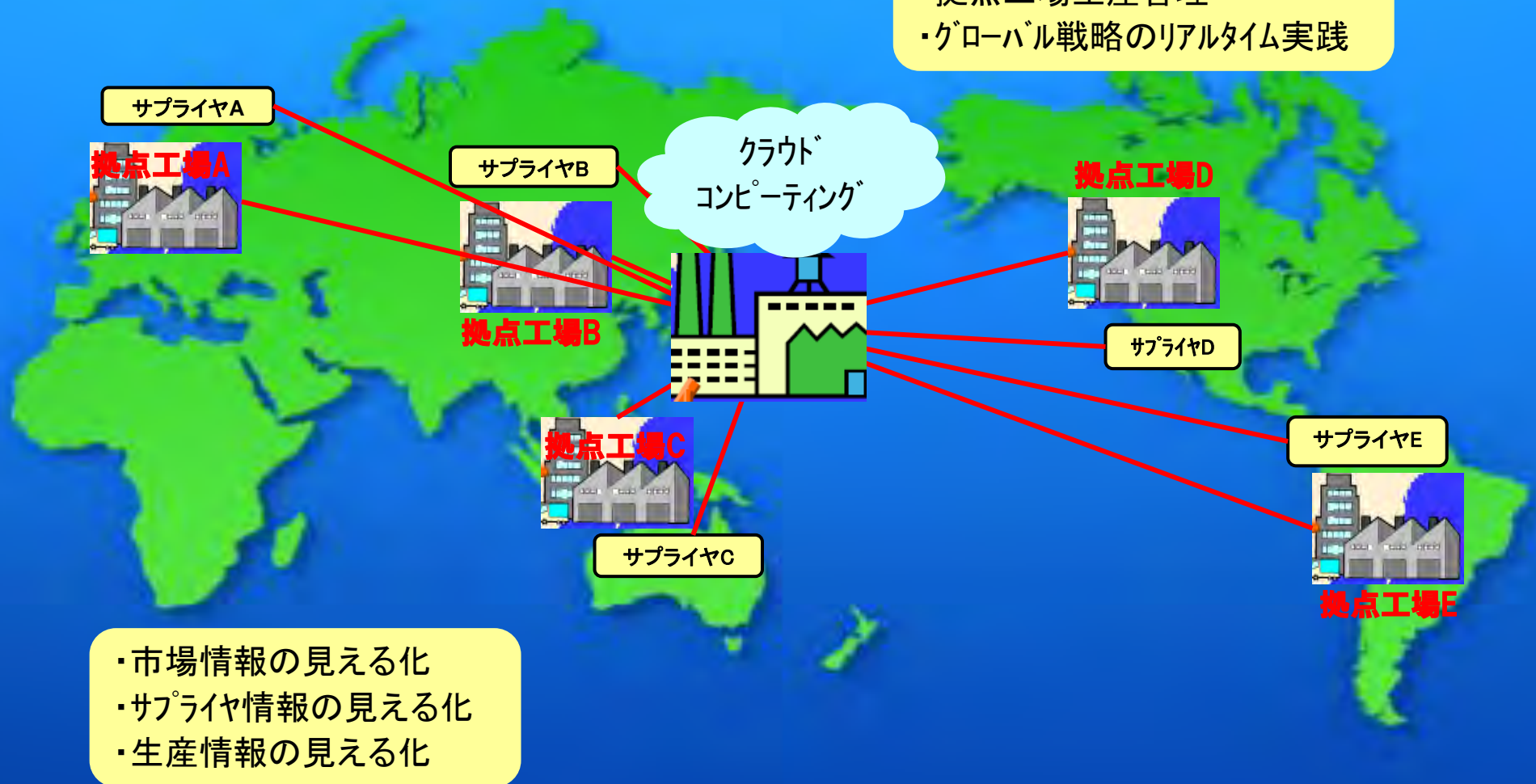


参考資料 4 :  
新産業戦略協議会（第2回）  
構成員事前検討資料一覧

# 新たなものづくりシステムの構成 (新バリューチェーンシステム)



- ・拠点サプライヤコントロール
- ・拠点工場生産管理
- ・グローバル戦略のリアルタイム実践



## 【バリューチェーンシステムの考え方】

- ・ものづくりとはバリューチェーンシステムそのものとする。
- ・バリューチェーンの各々のフェーズで各支援システムを作成する。
- ・この各システムをITにより繋げることで、ひとつの製品のバリューチェーンシステムが構成される。
- ・このひとつの製品のバリューチェーンが更に世界の各拠点と繋がり、これを最終的に統合コントロールするシステムまで広げるのが最後の姿。

## 【まず具体的に着手するフェーズ】

- ・製造の部分から開始し、まずは現状分析から入り、理想となる情報・モノの流れを作り上げるところから開始する。

## 第2回新産業戦略協議会に向けた 事前検討

2016年2月17日

株式会社 安川電機

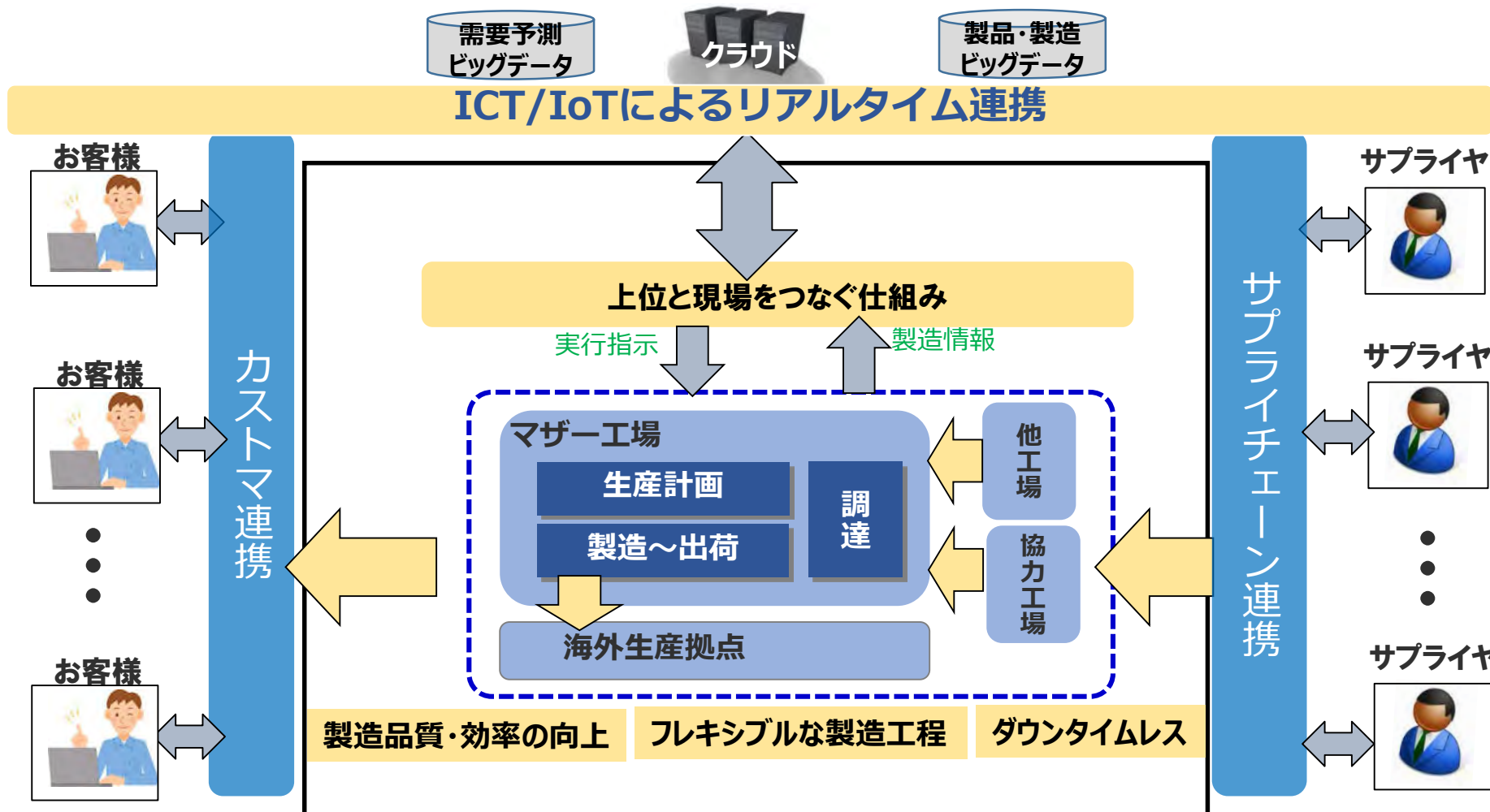
生産・業務本部

吉田 一昭

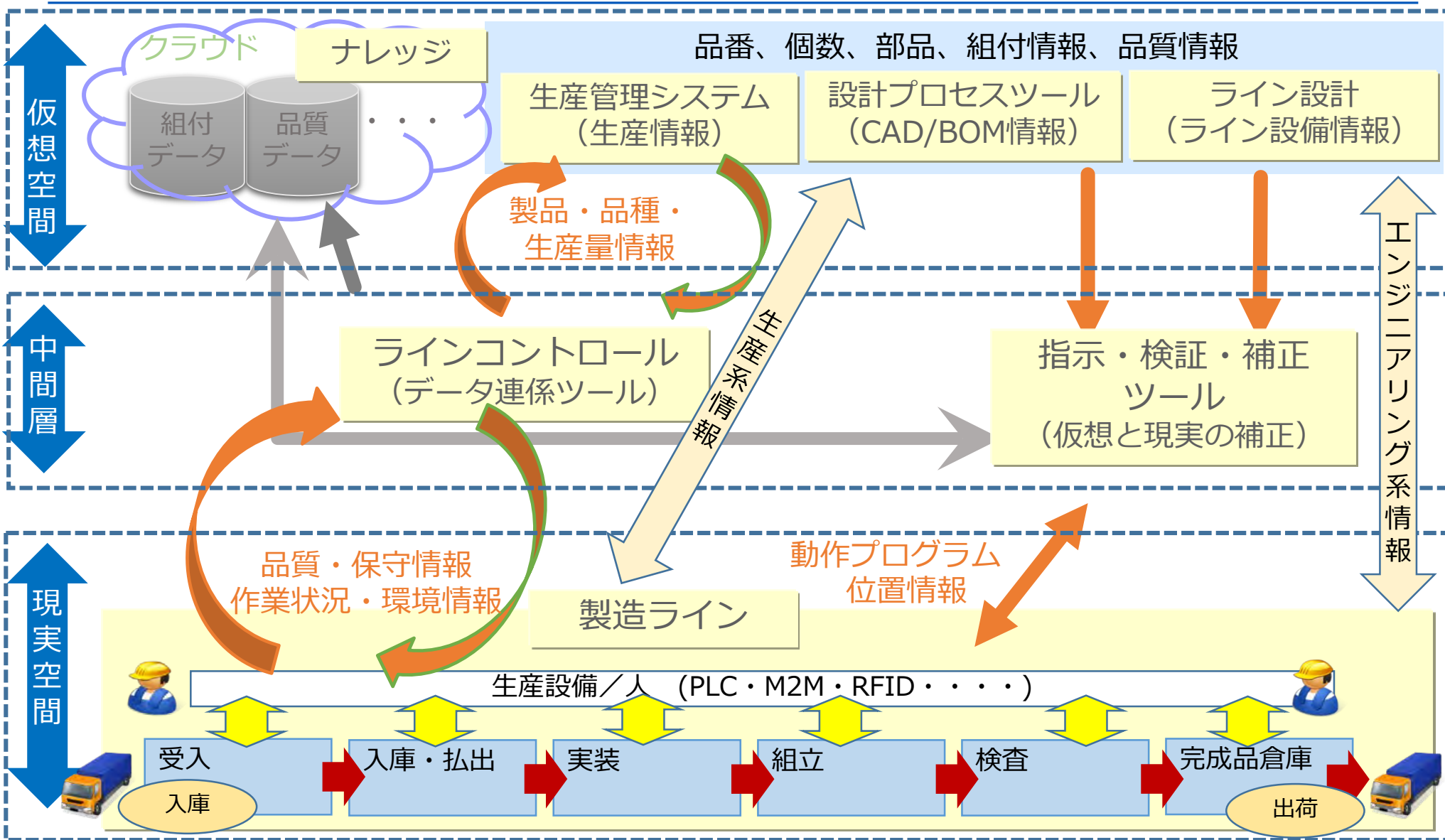
© 2015 YASKAWA Electric Corporation

# 次世代の生産システム（新たなものづくり）

お客様要望（欲しいものを選べる、欲しい時に届く）をスマートに実現する、リアルタイムで繋がる生産システム



# プラットフォームと実証実験について



# プラットフォームと実証実験について

## 「プラットフォーム」

- ・「仮想空間」「中間層」「現実空間」それぞれの階層をグループとして分け、プラットフォームを規格化するスキームを形成する。  
競合関係にある企業同士が同じグループになる場合が想定されるため、グループは1つではなく、複数のグループ形成を可とする。
- ・各階層とは、規格化されたインターフェースにて接続できることを前提とする。
- ・各社の得手、不得手、事業領域、戦略等を考慮し、プレイヤーを募り実行していく。

## 「実証実験」

- ・国主導の企業参加型 J V にて実行。
- ・手を上げるメーカを募集し、一定の基準を満たすことを条件に実証実験の場所とする。  
※一定の基準は今後、議論が必要